かわさき区の宝物シート

宝物No.
19-7

ひがしおおぎしまひがしこうえん
東扇島東公園

写真提供：川崎市

エリア	大師地区 東扇島	シーズン	通年
		日時	

目的	□ 観る　■ 遊ぶ・体験する □ 食べる　□ その他
宝物定義	□ ものづくり　□ イベント・祭り □ 味づくり　■ にぎわい □ 現代の文化的なもの　■ 港めぐり □ 歴史的なもの　□ 人物

所在地	川崎市川崎区東扇島58－1
問い合わせ	川崎市港湾局川崎港管理センター港営課 環境管理担当または東扇島東公園管理事務所
TEL	044-287-6034または044-288-5523
FAX	
E-mail	
URL	http://www.city.kawasaki.jp/58/58kikaku/home/top.html （川崎市港湾局）
交通	ＪＲ川崎駅東口12番市営バス「川05系統 東扇島循環」「東扇島東公園前」下車徒歩１分 首都高速湾岸線「東扇島」出口から国道357号線を東京方面へ車で10分

マップ

基礎情報

■平成20年(2008)4月にオープンした、面積約15.8ha（東京ドーム3個分）の海浜公園。敷地内には、ビーチスポーツや磯遊び・潮干狩りなどができる人工海浜「かわさきの浜」、ボール遊びなどができる「多目的広場」、開放感の溢れる広い「バーベキュー広場」、起伏のある「憩いの丘」、芝生で覆われた「わんわん広場（市内唯一のドッグラン施設）」、京浜運河を行き交う船や羽田空港を離着陸する飛行機を見ることができる「ウッドデッキ」、小魚やカニなどの水生生物が観察できる「潮入りの池」などが整備されている。
■平常時は海浜公園であるが、大震災などが発生したときには「首都圏基幹的広域防災拠点」として、救援物資等の物流コントロール基地、海上輸送・陸上輸送等の中継基地、広域支援部隊のベースキャンプ場などとして活用される。

由来・エピソード

■市は、東扇島東公園の整備を行うにあたり、市民との協働による公園計画づくりのためのワークショップを平成13年からスタートさせた。市民や各団体から出された意見は、川崎に約50年ぶりに復活した砂浜「かわさきの浜」や「わんわん広場」などに反映されている。
■人工海浜では、造成直後からアサリが自然に発生し、平成22年(2010)4月には、法令によって採取が認められている2cm以上のアサリが数多く確認できたことから、潮干狩りが解禁された。
■良好なロケーションから、テレビドラマ・ＣＭや広告写真の撮影で利用されている。
■夜間は、対岸の浮島町・千鳥町の工場の夜景を楽しむことができる「工場萌え」のスポットになっている。
■人工海浜での遊泳、浮き具遊びと、公園内（人工海浜を含む。）での釣りは禁止されている。
■わんわん広場（ドッグラン）を利用するには、犬の登録手続きが必要。
■各施設のうち、バーベキュー（バーベキューサイトやかまどなど）、駐車場は有料。

補足・その他

■利用申し込み（＊その他の施設は申し込み不要）
・バーベキュー
「川崎市公共施設利用予約システム（ふれあいネット）」から申請。
（アドレスはhttps://www.fureai-net.city.kawasaki.jp/）
・わんわん広場（ドッグラン）
申請書を川崎市港湾部のホームページでダウンロードし、東扇島東公園管理事務所へ郵送、またはは窓口へ提出する。狂犬病予防接種日から1年間が有効期限とされている。

関連シート

(28-1)港湾施設(埋立地)